

学校支援地域本部事業

～社会全体で教育の向上に取り組む体制づくり～

学校・家庭・地域の連携で目指す「教育立県あきた」
学校を核とした地域全体の教育力の向上

秋田県教育委員会は、地域で学校を支援する「学校支援地域本部」を設置し、社会全体で教育の向上に取り組む体制づくりを推進します。

この「学校支援地域本部事業」の活動を通して、

- ☆ 未来を担う子どもたちの確かな学力の保障
- ☆ 豊かな人間性の育成
- ☆ 地域の教育力の向上と地域の活性化

に向けた環境づくりを進めていきます。

学校支援地域本部のしくみ



実施にあたってのポイント

- ☆ 校長のリーダーシップの発揮
- ☆ 地域コーディネーターによる柔軟で多様な支援の受け入れ体制づくり
- ☆ 定期的な支援活動の展開
- ☆ 地元高校生を中心とした若いエネルギーの積極的活用
- ☆ 公民館・図書館・地域団体等、地域全体を巻き込んだ連携・協力

地域コーディネーターの活用がカギ！！

地域コーディネーターは、よりよい学校・地域となるように、学校と地域住民を結び付け、連絡・調整を行う学校支援地域本部のキーパーソンです。

学校教員ではない方がコーディネーターとなることで、これまで以上に地域との連携・協力の幅が広がります。

「こういうことをしてみたい」
「地域の方々の協力があれば…」
と思ったら



地域コーディネーターへ！

県内各本部のコーディネーター情報は、巻末の地域コーディネーター一覧をご覧ください。